

令和5年度 第4次将来構想をふまえた競技スポーツ関係事業について

令和5年1月27日 現在

		達成状況（見込みも含む）	
目標	■オリンピック競技大会への出場選手数 パリ大会25名 ミラノ・コルティナ冬季大会5名 ■国民体育大会都道府県総合成績 天皇杯15位（1,150点）・皇后杯15位（650点） また、国民体育大会東海ブロック大会において、60種別以上の通過を目指す。 また、そのうち40種別以上で1位通過を目指す。	○	天皇杯13位（1,321点）・皇后杯7位（836点）
数値目標	○トップチームによる次世代アスリートとの合同練習の実施 【連携組織加盟チームの100%】 ○全国トップレベル指導者の年間を通じた招聘 【年間5競技団体以上】 ○日本スポーツ協会公認指導者資格『コーチ1』『コーチ2』の取得 【年間5競技団体以上】 ○日本スポーツ協会公認指導者資格『コーチ3』『コーチ4』の取得 【年間5競技団体以上】	×	50種別 26種別
		×	85%（11/13チーム）
		○	10競技団体
		×	3競技団体
		○	8競技団体

第4次将来構想 事業名	令和4年度		令和5年度
	推進内容	達成状況（見込みも含む）	推進内容
1-① トップチーム連携支援 GIFUトップチーム連携プロジェクト	県内13のトップチーム連携組織設立	4/26にGIFUNITEを設立（各種メディアもパートナーとして加盟） ○ 複数チームの連携活動として、18の小学校へ訪問し運動遊びを取り入れた体育の実施、各種イベントへの参加等	運動遊びや競技体験の機会の積極的な創出
2-① スポーツ科学・高地トレーニングの活用 岐阜県清流アスリート強化指定選手サポート	GSSC・濁河TCにおける県強化指定選手・団体に対する科学サポート	○ 強化指定選手：8名・延べ34日間 強化指定団体：6団体・延べ22日間	※昨年度同様
2-② スポーツ科学を活用した指導者養成 講師派遣事業	強化指定チーム等の指導者へ理論・実践方法伝達	○ 3団体へ派遣	※昨年度同様
3-① 指導者資格取得支援 コーチライセンス取得支援事業【独自事業】 上級コーチライセンス取得支援事業【県委託事業】	JSPO公認コーチ1・2・3・4資格取得支援	○ 【独自事業】6競技団体の支援 【県委託事業】5競技団体の支援	※昨年度同様
3-② 次世代指導者の養成支援 優秀指導者招聘事業	トップレベルの優秀な指導者を招聘する競技団体支援	○ 10競技団体支援	※昨年度同様
3-③ 優秀選手就業支援と活用 ※事業としては実施しない	将来県内で指導者となっていく優秀選手の実業支援	△ 随時実施中	※昨年度同様
4-① ジュニアからトップアスリートまでの育成・強化 国体強化対策事業 未来の清流アスリート育成事業	日本一を目指す選手やチームを育成できる競技団体支援	○ 国体強化対策事業：41競技団体の支援 未来の清流アスリート育成事業：38競技団体の支援	※昨年度同様
4-② 次世代アスリート発掘・育成 清流の国ジュニアアスリート育成プロジェクト	優れた運動能力を有する小中学生の発掘と育成を推進 専門スタッフによる運動能力測定と記録分析を実施	○ 第1次選考会（6会場）：小学4年生163名、小学6年生98名 第2次選考会（1会場）：小学4年生47名、小学6年生37名 プロジェクト出身者の国体出場：11名	※昨年度同様
5-① 競技団体連携支援 ※既存の会議等で実施を検討	既存の会議等で連携を図る機会の創出	×	未実施
5-② 競技団体組織強化支援 競技別競技力向上検討会等	競技担当制による強化練習等への定期的な視察とヒアリング実施 JSPO公認アシスタントマネージャー資格の取得を推進	○ 【強化練習等視察】年間を通して実施 【競技別競技力向上検討会】6～8月と12月の2回実施 【アシスタントマネージャー養成講習会】競技団体関係者7名受講	※昨年度同様
6-① 競技スポーツを支える体制強化 競技力向上対策事業	本県と競技力が拮抗している都道府県を視察して競技団体へ還元	×	未実施
6-② トップアスリート拠点クラブ運営・支援 岐阜メモリアルセンタートップアスリートクラブ トップアスリート拠点クラブ助成事業	陸上クラブの運営 クラブ形態のトップチーム支援	○ 【トップアスリートクラブ】年間を通して実施 【拠点クラブ助成】4クラブの支援	陸上クラブは一旦休止とし、他の競技で実施できないか検討 クラブ形態のトップチーム支援
6-③ 本会管理施設の確保 競技力向上対策事業	前年度中の優先予約を推進	○ 大きなイベント以外の競技力向上対策事業で、岐阜メモリアルセンター施設の利用希望がある場合は、1月下旬～2月上旬に調査を実施、その後調整	※昨年度同様
6-④ 特殊な器具及び用具の整備 特殊器具整備事業	特殊器具の購入により競技力向上が期待できる競技団体支援	○ 5競技団体の支援	※昨年度同様